

7月補正予算の概要について

7月補正予算に関わる主なものは、下記のとおりです。

記

1 一般会計

【主な事項】

歳入	補正額	予算書
□ 新型コロナウイルス感染対策支援寄附金 ニッタ・デュポン株式会社から新型コロナウイルス感染対策支援寄附金をいただきましたので災害対策用備蓄資材購入事業に充当させていただきます。	500千円	P9

歳出

- 公共施設整備事業
(公共施設自動検温サーモグラフィー購入及び空気清浄機購入)12,479千円 P11
庁舎、シビックコア、保健センター、議会等の入り口にサーモカメラを利用した非接触型検温システムを設置し、また人が集まる研修室等に空気清浄機を設置します。
- グリーンクリエイティブいなべ推進事業
(市内生産者のにぎわいの森を活用した販路拡大支援事業) 15,000千円 P11
地域応援企画として、にぎわいの森のイベントスペースを広く開放し、市内の飲食店事業者や生産者等の物販スペースや飲食スペース等を確保することで販路拡大の支援を行います。
- 新規システム構築事業
(仮想シンクライアントシステム更新業務) 39,930千円 P11
行政職員及び小中学校の教職員の在宅勤務の環境整備をするために仮想シンクライアントシステムを構築します。
- マイナポイント活用促進プレミアムポイント付与事業
(マイナンバーカード普及促進・キャッシュレス決済推進事業) 53,326千円 P11
マイナンバーカード普及とキャッシュレス決済を推進するために国のマイナポイント(5000ポイント)に合わせて市独自のプレミアムポイント上限5000ポイントを付与します。
- 地域生活支援事業
(障がい者日中一時支援事業所受入体制強化等事業) 5,006千円 P11
いなべ市が契約する市内の日中一時支援事業所にマスク、消毒液、非接触型体温計、使い切り手袋等購入の支援を行います。

- 公立保育園新型コロナウイルス対策事業
 (治田保育園新型コロナウイルス感染症対策事業) 27,740 千円 P13
 治田保育園の給食調理室の床を湿式から乾式に改修することで新型コロナウイルス感染症対策も含めた衛生面の改善を行います。
- ひとり親世帯臨時特別給付金事業
 (ひとり親世帯臨時特別給付金事業) 41,040 千円 P13
 新型コロナウイルス感染症の影響により、子育てと仕事を 1人で担うひとり親世帯の経済的負担を軽減するために、臨時特別給付金を支給します。
- ごみ収集事業
 (自治会ごみ集積場容量拡大事業) 6,160 千円 P13
 外出自粛や休校など自宅に居る時間が長くなり、また、外食を避けテイクアウトが増えることにより家庭ごみ集積場の容量が足りなくなっていることから市内7か所の集積場の改修を行います。
- ごみ処理事業
 (木質廃棄物処理事業) 8,909 千円 P13
 外出自粛で自宅を整理する人が増えたことにより粗大ごみの搬入量が増え、処理が追い着かなくなったことから業者に持ち込んで処理を委託します。
- 学校 ICT 活用事業
 (遠隔授業実施環境整備事業) 13,425 千円 P15
 臨時休業時のオンライン授業実施のために環境整備します。
 オンライン授業を行うためには情報モラル教育の実施が必修であるために授業時間を割くことなく自宅で情報モラル授業が実施できる環境も整備します。
- 小中学校施設整備事業
 (小中学校自動検温サーモグラフィ購入事業) 16,500 千円 P15
 小学校 11 校と中学校 4 校にサーモカメラを利用した非接触型検温システムを設置することで児童生徒の感染拡大を防止します。
- 図書館利用促進事業
 (図書消毒機設置事業) 5,280 千円 P15
 新型コロナウイルス感染症拡大防止のために紫外線を使って書籍を殺菌消毒するための図書消毒機4台を購入します。